

令和8年(2026)

2月1日発行

NO.115

しめ議会だより

\\ 未来の志免町を**高校生**と語る! //

志免町議会**初** 議場にて意見交換会!!



3月定例会

6月定例会

9月定例会

12月定例会

- **特集** 須恵高校生徒との意見交換会 P 2~5
- 令和7年度一般会計補正予算 P 6~7
- 主な条例 P 8~9
- ズバリ町政を問う! P10~13
- **議員参加のイベント** P20~21
- **議会年末感謝祭** P22~23

志免町議会公式SNS



Instagram



Facebook

議会の情報を発信中!

で知った
しくない

声は、ちゃんと届く



向き合った日~



志免町議会初

議場にて意見交換会!

令和7年10月29日(水)

初めての議場 政治は難 私たちの

テーマ

- 1 議員や議会について詳しく教えて!
- 2 志免町の印象(イメージ)について教えて!
- 3 フリーテーマ

打ち合わせ/校長・教頭

須恵高等学校にて



出席者:久保田校長、豊岡教頭
丸山(卓)議長、稲永(隆)議員、岩下議員、
藤瀬議員、稲永(美)議員

打ち合わせ/生徒代表

第1・第2委員会室にて



当日

ミーティング



~高校生と議員が

副議長挨拶



生徒お礼の言葉



光安 未喜さん

発





撮影担当

大西 副議長
稲永(隆)議員

でも議場で話したら近かった

佐藤議員

免町の魅力を学
高校生向け施設
要望や課題を話



4班

担当 野中議員

議会の役割や志免町の魅力を知るとともに、学習や遊びの場、防犯対策など、より良い町づくりへの要望が出た。



5班

担当 安河内議員

議会の仕組みや志免町の良さを知る一方、交通や夜間の安全、騒音などの課題も話し合った。



議員も大きな気づきを得た一日

藤瀬議員

は町民に喜んで
町は便利で人が
が課題。



9班

担当 牟田口議員

志免は道や交通に課題。治安も改善が必要。議員は責任が重く、土日も忙しい仕事。



10班

担当 丸山(真)議員

全員、町外在住の生徒で志免町のことをよく知らないとの意見。若い人に知ってもらう取組みが必要。



西日本新聞に
掲載されました!



町政への再開を期して、志免町議会は、11月18日、朝刊の「しめ議会だより」に掲載された。

町政への再開を期して、志免町議会は、11月18日、朝刊の「しめ議会だより」に掲載された。

高校生参加者アンケート

- 志免に住んでるけど知らないことがあった
- 駅がほしい。ごはん屋さんなど行きたいが行きづらい
- 志免町に興味を持てた
- 次があったらまた参加したい
- 政治に興味を持てた
- 選挙権を持ったとき、投票に必ず行きたい
- もっと良くなることを期待してます
- 地方議員と国会議員の給料の違いにびっくりした
- 議員さんが話しやすくてびっくりした
- 将来、議会など政治に関わる仕事に就きたい

※原文のまま掲載



グループ発表

政治は遠いと思ってた。

1班

担当 荒牧議員

志免町は暮らしやすく交通も便利。議員の仕事や仕組みを知り、政治が身近で年齢を問わず挑戦できると感じた。



2班

担当 稲永(美)議員

議員の仕事や議会の役割を学び、志免町の魅力や町民の声が政策に反映されていることを知った。



3班

担当

議員の仕事や志免町の魅力や町民の声が政策に反映されていることを知った。



6班

担当 岩下議員

議員のやりがいや仲間との連携を学び、身近な声を伝えることが政策につながることを知った。



7班

担当 小森議員

議員の仕事はやりがいがある。議会は討論の場であり、町の魅力と課題を率直に意見交換できた。



8班

担当

議員のやりがいももらった時。志免町が多く、お店の工夫



議場に響く高校生の声。

11班

担当 丸山(卓)議長

都会と田舎の間の町。駅がない。志免町には少し不便なところもあるが、いいところもたくさんある。



ケーブルステーション福岡で放映されました!





12月
定例会

12月定例会は、5日から12日までの8日間の会期で開かれました。
議案16件が上程され、すべてを可決。
一般質問は、12月8日、9日の2日間で、5人が行いました。



予算常任委員会は、12月9日に集中審議し、すべての予算を可決しました。

令和7年度 一般会計補正予算

3億571万円追加↑ 総額 211億6,323万円



町のお金どう使われてる??

(主なものを掲載)

こども一人当たり2万円を支給

- 物価高対応子育て応援手当給付金 1億7,620万円増↑
国の物価高対策で、志免町の対象者 見込数8,810人 (全額 国の補助)

放課後等デイサービスなどの利用者が増加

- 障害児通所支援給付費 3,981万円増↑
療育の必要性が認められる児に対し施設通所による支援 (国1/2、県1/4の補助)

園舎建替の施設種別変更による減額

- 保育所整備補助金(タンポポ保育園) 5,477万円減↓
施設種別を、幼保連携型認定こども園で申請予定だったが、施設種別を保育所と決定したため

公民館有線放送改修

- 公民館施設整備工事 678万円増↑
防災行政無線システム改修に伴う公民館有線放送改修を対象の22公民館で行うもの

吉原農区農業機械共同利用組合へ

- 農業機械共同利用組合補助金
..... 300万円増↑
コンバインを買換えるため一部補助





債務負担行為

すべての志免小中学校のプール民間委託実現！ 志免町立小中学校水泳指導業務委託料

..... 4億2,527万円(10年間)

(令和7年度契約締結の日から令和18年3月31日)

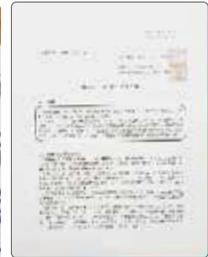
令和4年度、議会から「水泳事業は民間に移行すべきである」との提言書を提出。当時の執行部からは、そのメリットを認めつつも、大規模改修の時期に合わせて適宜段階的に進めるといって回答にとどまっていた。

しかし今回、さまざまな状況の変化を受けて再検討され、本12月議会において、予算が計上され全員賛成で可決した。

この決断は、志免町の今後の発展にとって、極めて意義深い施策であると考えている。



令和4年6月14日 町長へ提言書を提出



学校プールに関する提言書



民間委託による水泳指導 (志免東小学校)

業務委託8部活動へ 中学校部活動地域展開等業務委託料

..... 1,786万円

(令和7年度契約締結の日から令和9年3月31日)

国の改革 実行期間(令和8年度～令和13年度)を目安に、休日に関するすべての学校部活動について、地域展開等*の実現を図るため

6部活動(令和7年度) ➡ 8部活動(令和8年度)

※生徒が将来にわたってスポーツや文化芸術活動を継続できる機会を確保・充実させるためと、教員の働き方改革を進めるために、これまで学校単位で教員が担ってきた部活動を、地域に開いて地域全体で支える形へ移行する取組み。



中学校部活の視察

ひとくちメモ

債務負担行為とは… 事業が複数年度にわたる場合、予算の先取りを行う行為





主な条例の改正

連合審査
を実施

担当課の事務分掌を見直し

第6次志免町総合計画後期基本計画に掲げる施策に基づき、効率的な町政運営を推進するために課の事務分掌を変更

全員賛成
可決

主な変更点

- DX推進体制の強化として情報管理とDX推進を統合し、経営企画課に「デジタル戦略係」を新設
- シティプロモーションの一体化として、文化財とふるさと納税の業務をまちの魅力推進課へ移管
- 庁舎周辺施設の維持管理の一元化として庁舎など5施設の維持管理を経営企画課に集約し、「管財係」を新設
- 都市計画と公共交通の一体化として 公共交通(オンデマンドバス含む)の業務を都市整備課へ移管し、まちづくりと連携

担当課の詳細

総務課

- 入札・契約事務を経営企画課から移管
- 情報管理係を経営企画課・デジタル戦略係に統合

まちの魅力推進課

- 自治功労者、叙勲を総務課から移管
- ふるさと納税を経営企画課から移管
- 行政相談、住民意見・要望、公聴会を総務課から移管
- 文化財保護・活用を社会教育課から移管

経営企画課

- デジタル戦略係を新設し、情報システム管理事務を総務課から集約
- 管財係を新設し、庁舎・公用車、各施設管理等を一元化

生活安全課

- 北筑昇華苑組合事務を健康課から移管
- 自衛官募集を総務課から移管

都市整備課

- 公共交通オンデマンドバス事業を経営企画課から移管

学校教育課

- 学校施設係を新設
- 学童保育業務を子育て支援課から移管

社会教育課

- 男女共同参画、国際交流、多文化共生をまちの魅力推進課から移管

議員 「のるーと志免」はまだ課題が多い中で、担当課を移すのは早すぎるのではないかと

答弁 「のるーと志免」に精通した職員が引き続き関わるため、大きな混乱はない担当が変わった場合も、前任者が一定期間支援する

議員 異動した職員の業務が二重になり、職員の負担が増えないかと

答弁 多少の重なりはあるが、これまでも課を越えた連携を行っており、大きな支障はないと考える

議員 重要文化財の保護をまちの魅力推進課が行うことになるのか

答弁 文化財の担当係も移動する

ひとくちメモ

連合審査とは…

案件の付託を受けた委員会が、他の関連する委員会と合同で審査のための会議を開くこと。案件に対する意志決定は、付託された委員会で決定する。





主な条例の改正

国の人事院勧告で給与改定

民間との格差を解消するため(令和7年4月1日からの適用)



人事院勧告とは…

労働基本権制約の代償措置として、情勢適応の原則に基づいて国家公務員の適正な処遇を確保しようとするもの

体育館の空調設備導入で使用料改定

志免町立小中学校体育館の空調設備導入に伴い、所要の規定の整備を行う必要があるため



改正点

- 使用料全面は300円/時間 ➡ 450円/時間(空調使用料含む)
- 半面は150円/時間 ➡ 220円/時間(空調使用料含む)

議員

なぜ空調使用料を「別料金」にせず、使用料に含めるのか？

答弁

- 利用者の手続きが簡単になるためこれまでどおり、インターネット決済や窓口決済で完結
- ・熱中症などの安全対策のため
 - ・公平性の確保のため
 - ・無駄な経費を抑えるため

農業委員会の定数削減

(令和8年7月20日から施行)

農地及び農家の減少に伴い、農業委員会委員の定数を変更するため、所要の規定の整備を行う必要があるため



改正点

- 現行14名 ➡ 12名に改めるもの

議員

女性委員2名を商工会に依頼している理由は？

答弁

女性委員枠の確保が必要であり、女性農業者が少ない現状を踏まえて商工会に推薦依頼を行っている

乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の設備及び運営の基準を制定

制定の概要は、人員配置基準・設備基準・虐待等の防止など



行政手続きに関する申請者の負担軽減

町がマイナンバーを独自に利用する事務として、住登外者(志免町の住民基本台帳に登録されていないが、行政サービス上、記録しておく必要がある者)、敬老祝金、障害者地域生活支援事業の事務を追加するもの



まるやま
まぢこ
丸山 真智子 議員



この日から
一般質問の
動画が視聴
できます



問 全国的に買物弱者問題が社会問題になっているが、志免町も例外ではない。町としての対策は。

答 移動販売がなくなって困っているとの相談が寄せられている。ネットスーパー、宅配や買物代行を行う買物支援協力店の紹介、またタクシー乗合せ、「のるーと」志免の利用等の手段を提案している。

問 「のるーと」志免もネット販売もデジタル弱者の問題がある。移動スーパーは見守りも担う事ができ、小さいお子さんがいて買物に出かけにくい家庭も助かる。町の補助を前向きに検討し、申請は商工会にサポートをお願いしたい。

答 商工会と打ち合わせをしながら進めていきたい。

問 総合計画基本目標に子どもの居場所をつくるとあり、中高生の居場所を町民センターに作りたいと町長の答弁があったがどうなったのか。

子どもの居場所に
公民館活用を
町長 体制づくりを、
今後取り組む

町が主体的に人的配置も含めて予算化しないといけない。
答 言われるとおり。町内会長のみなさんと協議をし、進めていく。

ズバリ

町政を問う！

10P-11P

丸山 真智子 議員

- ① 買物弱者対策に移動スーパーを
- ② 子どもの居場所に公民館活用を

小森 弘美 議員

- ① 未来投資を生む収益拠点化へ

12P-13P

藤瀬 康司 議員

- ① 福岡市と連携を

岩下 多絵 議員

- ① eスポーツでまちを元気に!!

安河内 祐子 議員

- ① 障がい福祉に優しい町づくりを

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問いたですことです。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で*1問1答で行います。

*質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。





未来投資を生む 収益拠点化へ

町長 収益と利用拡大は
大きなテーマ

こもりひろみ
小森弘美
議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



買物弱者対策に 移動スーパーを

町長 商工会と打合せ
進めていきたい

問 今回の改修を機に、志免町の教育・文化振興を図るため、広く施設を利用していただき、利用向上を目指したいと考え、町内町の料金設定に差異は設けていない。

答 新しい町民センターの利用料金は町外利用者と町内利用者で料金や利用制限の区分を設けているか。

問 町民の大切な財産である公共サービス施設を、維持管理コストとして予算を費やす従来の考えから、未来の投資を生み出す町の資産として活用する視点へ発想の転換を図るべきと考える。未来への投資を生み出す収益拠点へのテーマで、公共施設の収益化による若い世代と子育て世代の定着と民間活力の導入について伺う。

答 ライブイベントやコンサート、企業展示会、マルシェ開催等、民間と連携した収益事業が広がっているが、町として、若い世代、子育て世代が参加しやすいイベントやサービスの導入を検討しているか。

問 買物弱者対策に、福岡県の移動スーパー参入促進費補助金があり、事業者の参入を支援している。

答 この補助は、市町村から補助を受けることが前提条件。この補助金を付けられないのか。



移動スーパーシメツチャ号(イメージ)

問 中の坪公園は、広い敷地を持ち、日頃から憩いの場となり人が集まりやすい公園であることから利益を生み出す可能性があると考えられる。民間事業者が企画運営する週末マーケット、フードフェスティバル、家族向けのイベント等、年間を通じて誘致し、公園自体を稼げるイベント空間として活用すべき

答 社会教育法の施設の使用目的に沿った教育、学術、文化に該当する活動で、多くの町民や団体の方に利用をしてもらいたい。著名人によるイベントといった入場料を徴収する収益事業も考えている。

問 社会教育法の施設の使用目的に沿った教育、学術、文化に該当する活動で、多くの町民や団体の方に利用をしてもらいたい。著名人によるイベントといった入場料を徴収する収益事業も考えている。

答 キッチンカーについては、背景要因を吟味して許可を下ろしているが、中の坪公園に関しては今のところ考えていない。福祉公園については魅力、向上策の計画を考えている。

問 子どもが保護者同伴でなく行ける範囲は校区内。校区内に1か所、公民館などに放課後や長期休暇中に気軽に訪ねることが出来る居場所を試行でもいいからできないのか。

答 エントランスロビーが居場所になる。

問 継続しないといけないので、町内会だけをお願いするのではなく、



町民センターのエントランスロビー

問 施設から生まれる収益は町民のために使われていく。稼ぐ力が必要ではないか。

答 まずは、弓道部を含め町内利用者の利便性の確保を最優先している。現時点では行っていない。

問 弓道場の専門性を生かし、町外の高校、大学、実業団等への周知等の広報活動の計画はあるか。

答 収益と利用拡大が大きなテーマだと思う。志免町にあった施設利用ができればと考えている。



小布施町立図書館「まちとしょテラン」



いわした かずえ
岩下 多絵 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



福岡市と連携を

町長 福岡市との 連携は難しい

ふじせ やすし
藤瀬 康司 議員



こちらから
一般質問の
動画が視聴
できます



問 eスポーツを単なるゲームという認識でなく、健康、教育、交流、産業振興の複合的な面から捉え、魅力と可能性について問う。
福岡大学と福岡市とのモデル事業で「学生とeスポーツ・フレイル予防教室」というものが南片江公民館にて高齢者向けに開催され、体験してきた。内容は2時間。前半はフレイル予防体操。後半は学生がサポートしながらのeスポーツ体験であった。

答 より幅広い世代の参加が増え、町もその認識している。

問 交流、相互理解を深めるツールとして可能性を感じる。
答 福岡市は西日本最大級のeスポーツ施設を整備し大会等、大型イベントの誘致も行っている。スポーツフェスタ等に取り入れることで町の賑わい創出や町のPRに繋がると考えられるが。

問 シーに関する教育も最重要。最後に健康、教育、交流、産業振興の複合的な可能性より町長の見解を伺う。
答 複合的な価値を持つ新しい分野でのスポーツだと認識した。単発でなく継続的に行うことが持続可能な地域スポーツの在り方。研究しながら新しい取組みにも挑戦していきたい。

問 福岡市に通勤、通学は令和2年度の国勢調査では9,417人となっている。
答 福岡市に隣接し、福岡空港や博多駅にも至近であることから、福岡市営地下鉄の延伸、高速道路ネットワークの拡充、空港アクセスの改善など、都市圏全体の交通系の密接に関わる位置にある。福岡市や県、国、周辺自治体との協議の場はあるのか。

問 交通基盤の確保は志免町としての将来の極めて重要な課題。福岡市との連携をこれまで以上に強めていく必要があるのでは。
答 町としても機会あるごとにそういった公共交通、特に地下鉄延伸については、事あるごとに要望していく。

問 志免町は福岡市と生活圏、経済圏が一体化しており、広域連携だけでなく、将来的に合併の議論を進める必要があるとお考えか。
答 志免町は整っているもので、福岡市にお願いすることはなし。

問 志免町は福岡市に隣接し、通勤、通学、買物、医療といった日常の動線が既に福岡市と密接に結びついている。特に、交通、子育て支援、産業振興、防災などの分野では、単独行政よりも広域的な視点で取り組むことが効果や効率が高まることが明らかか。
答 福岡市地下鉄の福岡空港駅・JR九州長者原駅接続促進期成会に県のほうに要望を行って、県が基礎調査を行ったが、その後期成会は開催されていない。

問 改善に向けた働きかけは行っているのか。町単独でのロビー活動や県への要望、国への提案など取り組みは。
答 「のー」と志免を福岡市内への乗り入れの協議はしているのか。

問 将来的には、「のー」と志免」が空港までとか町民の皆さん方からの要望が出てくると思う。
答 子育て支援についてはまだ十分な福岡市と連携が進んでない。自治体の枠を超えて利用できるようには。



福岡市の子育て支援【おむつが毎月2千円分届く】



福岡市の地下鉄



障がい福祉に 優しい町づくりを

やすこうち
安河内 祐子
ゆうこ
議員



この日から
一般質問の
動画が視聴
できます。



町長 障がい者に 手厚い町づくり目指す

問 志免南小学校内にある福祉施設「ふれあいの部屋が25周年」を迎えられ、Inshheartさんを招いた記念コンサートが開催され、私も尊い経験となった。志免町でも健常者も障がい者も一緒になって楽しめるイベントをぜひ開催してほしい。

答 町だけではなく、都市圏協議

問 毎年障がい者週間に、障がい者福祉啓発事業として、やさしさのつどいが開催されている。その他障がい者週間の啓発として、堅坑櫓をイメージカラーの黄色にライトアップを行っている。

問 障がい者の方々を中心として行われるイベントのほかに、一般的なイベントの関わりや参加を促す啓発活動は行っているか。

問 独自の補助金や助成制度を設けている地方自治体は多数存在しており、国の制度として税の減免もある。県の社会福祉協議会では、貸付けや助成制度もある。我が志免町でも独自の施策として、福祉車両の購入に手厚い支援をお考えいただけませんか。

答 議員が紹介された先進地の事例も含め、費用対効果もしっかり見極めて今後検討したい。

問 また、福祉車両に乗っていると道路の少しのデコボコが大きなバ

問 現在行っていない。

答 現在行っていない。

問 令和2年に策定された道路計画（舗装個別施設計画）に基づき優先順位をつけて整備を行っているところである。

問 障害者福祉車両の購入に対して、志免町は何か支援はあるか。

問 車椅子を押し移動する時に、歩道への乗り上げ、降りに段差があるのを感じる。歩道に対しても何か今後の取組みはあるか。

答 福岡県の福祉のまちづくり条例基準に沿った整備を行っている。様々な方に使いやすい道路を意識して対応している。

問 志免町が障がい福祉に優しいまちとして、町長が先頭に立って取り組んでいただきたい。

問 令和2年に策定された道路計画（舗装個別施設計画）に基づき優先順位をつけて整備を行っているところである。

問 ウンドに感じる。道路整備について、対策や今後の計画はされているか。



歩道の段差



福祉車両

eスポーツで まちを元気に!!

町長 研究し新しい 取組みに挑戦したい

参加者の楽しむ姿に脳トレ、コミュニケーションツールとして可能性を感じた。高齢者の健康維持やフレイル予防の取組みとして取り入れる考えは。

問 現在実施しているフレイル予防事業では、競い合う内容は実施していない。

問 世代間交流のツールとしての可能性は。

問 また、チームワークや戦略的思考の構築、ICTスキルの向上等に役立つ。学校教育への応用としてプログラミング教育、部活動へ導入についての考えは。

答 教育効果としての認識はあるが導入への考えは今のところない。

問 ICTスキルの向上には力を入れている。町民の安全、財産を守るためにも「トリテラ

問 スポーツフェスタの部分だけでなくフレイル予防や高齢者の居場の部分も考え、大学活用も是非お願いしたい。

また、熊本県の実里町は「eスポーツでいい里づくり事業」として取組みを行う先進地。是非とも参考にさせていただきたい。



「分かれん」と言いながら大技を出す高齢者



フレイル予防体操を楽しむ参加者

答 障がい者に手厚い志免町、というフレーズができればいいと思う。今後も障がい者健常者ともに、住みやすいまちづくりを目指していきたい。



総務文教常任委員会

開催日 10月20日、21日、11月5日、12月2日

子育て支援・インクルーシブ教育の先進地を視察

10月20日、神奈川県内で子育てしやすい市町村のトップクラスの大和市の、つどいの広場事業「こどもーる」を視察。「こどもーる」は、子育て中の親子（概ね3歳未満児）の交流、悩み相談、子育て情報の提供等を行っており、市内に4か所ある。その中の2か所は商業施設イオン内、あとの2か所は市民交流拠点内と子育て支援施設内に設置されていて、運営は4か所とも子育て支援に関わるNPO法人等への民間委託となっている。

10月21日、地域におけるインクルーシブ教育システムの推進「地域支援事業」に参画された東京都豊島区教育委員会の取組みを視察。中でも東京都からその推進指定校とされた要小学校を訪問し、担任や学長や区立教育センターの方々から説明を受け、特別支援学級や特別支援（通級指導）教室をまわり、交流学习や共同学習の現場を見学した。

委員会より

● 町の課題となっている西小校区への子育て支援施設設置の参考にされるように提案した。

委員会より

● 障害に応じた専門性のある指導体制など、志免町でも特別支援教育のため参考にされるよう提案した。



ポラリス内こどもーる中央林間

ひとくちメモ
インクルーシブ教育とは
障害の有無や国籍、その他すべての子どもが分け隔てなく、同じ場で共に学び合い、多様性を尊重しながら成長できる社会を目指す教育のこと。

第2期志免町教育振興基本計画の令和6年度の評価は

文化活動の活性化に対する評価と説明があった。

委員会より

● 一般質問等で提案されたバスケットゴールができたことを評価し、さらにできることは積極的に行うよう要請し、次年度も注視していくことにした。

不登校は、小中学校共に復帰率が前年度を上回り、令和6年度から配置された不登校対応統括員の巡回等の成果が出ている。コミュニケーション・スクールも年々盛り上がってきている。教職員の働き方改革については、中学校のほうが超過勤務が多いこと、その他社会教育活動やライフステージに応じたスポーツの推進と、生涯学習・



インクルーシブ教育資料 (豊島区)



豊島区要小学校研修



厚生建設常任委員会

開催日 10月21日、11月17日、12月2日

ファミリー農園の現状と今後のあり方は？

ファミリー農園事業について、利用者・区画管理の不明確さや利用者の高齢化など、今後の継続に関わる重要な課題が指摘されていることから、事業の現状を把握し今後の在り方について調査を行った。

ファミリー農園の現状

ファミリー農園の目的は「農地活用」から、現在は高齢者の健康増進や生きがいづくり、異文化交流など多目的で多面的な効果を持つ事業に変化している。ファミリー農園が開始された当初は、町内会に管理を委託していた経緯から、現在も利用者や区画の把握に課題がある。



田富地区のファミリー農園の様子

また、近年の苦情は路上駐車が多く、中には、事故につながる事例も発生したことから、利用者への注意喚起を行っているという現状がある。

委員会より

- ・ 使用料徴収の是非
- ・ 区画の均一化
- ・ 利用者把握の必要性
- ・ 路上駐車対策として一部を駐車場化 など

ファミリー農園のこれから

他市町の状況として、宇美町、粕屋町、篠栗町では利用料を徴収し、抽選方式が採用されていること、また福岡市・古賀市には市民農園法に基づく農園があり、研修室やシャワー、ロッカー等の設備を備えている自治体もある。ファミリー農園事業には、さまざまな課題もある。

委員会より

今後のファミリー農園のあり方について、検討事項を引き続き注視していく。

防犯灯の維持管理、喫緊の課題

防犯灯の現状把握

現在、志免町には防犯灯、道路灯、商業灯の3種類が設置されており、そのうち防犯灯についての設置及び維持管理は町内会が担っている。設置費用は1基あたり約55,000円で、そのうち町が11,500円を補助し、残りを町内会が負担している。さらに、現在のLED防犯灯は設置から10年が経過し、まもなく更新時期を迎える。

委員会より

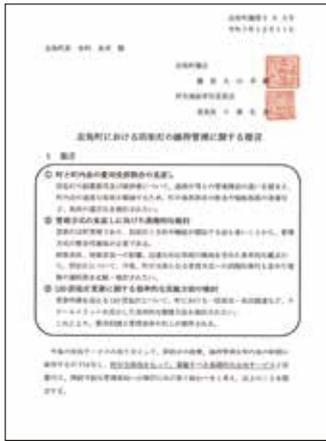
- ・ 町と町内会の費用負担割合の見直しが必要ではないか。
- ・ 今後、町が主体となる管理方式への検討が必要ではないか。
- ・ 近隣町では設置費用を負担しているところもあるが。

「志免町における防犯灯の維持管理に関する提言」を提出

今後の住民サービスのあり方として、防犯灯の設置、維持管理を町内会の財源に依存するのではなく、町が主体性をもって、実施すべき基礎的な公共サービスと位置づけ、持続可能な管理体制への移行に向け取り組むべきと考え、12月議会で提言書を提出した。



提言書提出



詳細はこちらから

現在、全国的に町内会離れが進む中、課題の一つとして、町内会による防犯灯の維持管理に係る費用負担があり、喫緊に検討すべき事項であるとの認識から、生活安全課より現状の管理体制の説明を受け、町内会連合会役員の皆さまから課題やご負担等について話を伺い、これらの調査を踏まえ審査、協議を行った。



議会広報常任委員会

開催日 11月6日

●令和7年度 町村議会広報クリニック

- テーマ** 「戦略的広報と議会報づくりの型」
- 講師** 金井 茂樹氏(自治体広報広聴研究所 代表理事)
- 会場** 博多サンヒルズホテル 2階 瑞雲の間

11月6日に、住民に読まれる広報誌づくりをテーマに紙面診断が行われた。しめ議会だよりについては、全体的にフルカラーで読みやすく構成されているとの高評価だった。今回は、各ページに掲載内容のリード文(目的)を作成してみても、とのアドバイスがあった。



議会運営委員会

開催日 10月8日、12月1日

●須恵高校生と町議の意見交換会

10月8日に、意見交換会のテーマについて協議し、当日の事前準備や役割分担、当日の流れの確認を行った。

10月29日の『須恵高校生との意見交換会』は、志免町議会では初の試みだったが、高校生が思っていることや考えている事、また、社会に対してどのような意見を持っているかを認識できる良い機会になった。

●視察研修受け入れについて

11月11日茨城県高萩市議会、20日熊本県大津町議会の視察研修について協議した。

●議員研修について協議

12月16日に前逗子市長の平井竜一氏を講師に招き、効果的な予算・決算審査についてをテーマに講義を受けることに決定した。



平井氏による研修の様子

●令和7年第7回定例会(12月定例会)について協議

12月1日は、令和7年第7回定例会について協議を行った。

視察受け入れ

開催日 11月11日、11月20日

●茨城県高萩市議会

視察内容

『議会運営・議会改革の取組みについて』
議会基本条例の見直しや検証、自由討議等について、両議会との活発な意見交換、情報交換など、交流を深めることができた。



高萩市議会の皆さんと

●熊本県大津町議会

視察内容

『議会活性化の取組みについて』
政策提言までの仕組みや議会SNS発信について、両議会との活発な意見交換、情報交換など、交流を深めることができた。



大津町議会の皆さんと

ようこそ
志免町議会



シーメイト調査研究特別委員会

開催日 10月17日、12月2日

【遠賀町の「おんがみらいテラス」を視察】

10月17日に、今後の「志免町シーメイト」大規模改修工事を見据え、子育て支援や中高生の居場所作り、気軽に住民の皆さんが集える施設研修のため、視察を行った。

1階は、人と情報が交わる「ふらっとエリア」。窓側カウンター席やテーブル席、売店や食堂もあり、1日中過ごす事も可能。



2階「窓側カウンター席」

2階「遠賀テラス」は開放感満載で、様々なイベント開催の場となっており利用者の憩いの場となっていた。



3階 子育て支援ひろば「ぐっぴい」



「おんがみらいテラス」正面から

2階は会議や催事に利用できる多目的室がある「わいわいエリア」。窓側カウンター席は、1階とは異なり静かに読書や勉強ができ「中高生の居場所づくり」の参考になる作りで、シーメイト改修時には是非取り入れたい設備であった。



2階 「遠賀テラス」

3階は、こども中心となる「すくすくエリア」。ここには子育て支援ひろば「ぐっぴい」があり町内外を問わず未就学児並びに保護者の利用が無料である。

【参考にしたいポイント】

- ・イベント開催や企画運営について、町民・ボランティア団体・商工会が主体的に関わる仕組みづくり
- ・施設利用料や駐車料金の町内外者利用の設定について
- ・補助金や交付税措置の活用について（おんがみらいテラスは防衛省の補助金を活用）

【12月2日は、今後の当委員会のすすめ方を確認】

- ・シーメイトの総合福祉施設としての今後の在り方や目指す方向性の確認を求める意見が出たので、早期に委員会で確認すること。
- ・グラウンドを併設した他市町村施設の視察を行うこと。
- ・令和8年12月末を目処に、提言書提出を目指すことを再確認した。

議会改革特別委員会

開催日 12月2日

- 適正な議員報酬の在り方について協議を行った。議員報酬の問題は、次回の地方統一選挙にも大きく影響を及ぼす重要な課題。また、全国町村議会議長会においても議員報酬は継続的な検討事項であり、志免町においても、議員のなり手不足対策と適正な報酬水準の確保は喫緊の課題となっている。全国町村議会議長会が提示する算定方法を参考とし、早急に検証を進めていく。
- 12月13日に「志免町議会年末感謝祭 ～志免吹奏楽団25周年記念議場コンサート～」を開催。
- 会議録製本の廃止に向け、今後、会議規則の見直しを進めていく。





中学校部活動視察

実施日 11月15日



視察事前説明



志免中女子卓球部



志免中剣道部



東中ソフトテニス部

令和7年9月より、「中学校部活動地域展開等 実証事業(6部活動)」を行っている。

以下の5部活動を視察した。

＜志免中学校＞

- ・剣道部
- ・女子卓球部
- ・女子バスケットボール部

＜志免東中学校＞

- ・軟式野球部
- ・男子ソフトテニス部

リーフラス(株)に委託され、生徒たちは専門的な指導を受けることができていた。

今後、学校・生徒・保護者・地域と連携する【志免町モデル】の部活動の在り方を、議会としても注視していく。

大規模改修工事が完成！ 町民センター視察

実施日 12月12日

公募により名称が決定した「サクラみらいホール」をはじめ「視聴覚室」や「研修室」等を視察。

また、「サクラみらいホール」では、12月21日に、「町民センター開館記念式典」、1月11日には「はたちのつどい」が開催。

「はたちのつどい」は、3年ぶりに志免中、志免東中出身の「はたち」の皆さんが一同に会し盛大に行われた。

今後も様々な行事やイベントが行われますので、機会があれば一度、来館してみてください。



視察事前説明



サクラみらいホール



エントランスロビー



視聴覚室



歴史資料室



実習室A





議長
丸山 卓嗣



12月議会を振り返って

今議会において、特に注目すべき政策として審議されたのが、『小中学校水泳授業の民間委託事業』に関する予算。10年間で約4億3千万円規模の事業であります。

令和8年4月から町内すべての小中学生が、民間施設の屋内プールを利用して安全で快適な水泳授業を受けることとなります。

本事業は、令和4年度に議会から提言していたもので、今回の定例会で再検討され全員賛成により可決されました。

また、町内会による『防犯灯の設置及び維持管理に係る費用負担の在り方』について、町が主体的に担うべき基礎的な公共サービスと位置づけ、持続可能な管理体制への移行に向けた検討を求める提言書を、議会から町長へ提出しました。

12月定例会は、町民の皆さまの安心安全と将来を見据えた、意義深い議会となりました。

議長活動報告

令和7年9月～11月

| 日程 | 件名 |
|--------|--------------------------|
| 9月 7日 | 石投げ相撲 |
| 10月 2日 | 戦没者追悼式 |
| 4日 | 志免地域支え合い互助基金活動報告会 |
| 6日 | 糟屋部5町ブロック廃棄物対策協議会 |
| 8日 | 宇美町志免町衛生施設組合議会 |
| 12日 | しめまちスポーツフェスタ |
| 15日 | 志免宇美線要望書提出 |
| 19日 | 岩崎神社奉納少年剣道大会(副議長) |
| 19日 | 粕屋南部ブロック防災訓練(副議長) |
| 20日 | 総務文教常任委員会視察研修(20～21日) |
| 21日 | 郡民スポーツ大会結団式(小森厚生建設常任委員長) |
| 26日 | ふくおか県芸術文化祭 |
| 27日 | 糟屋地区議長協議会 |
| 31日 | 粕屋南部消防組合議会視察研修(30～31日) |

| 日程 | 件名 |
|--------|---------------------|
| 11月 1日 | 志免町民文化祭(1～2日) |
| 2日 | 志免町表彰式 |
| 2日 | 志免町商工まつり |
| 4日 | 町村議長会第一部会 |
| 8日 | さくらこども園発表会 |
| 9日 | 郡民スポーツ大会 |
| 9日 | 志免エール花火及び祭り |
| 12日 | 町村議会議長会全国大会(12～13日) |
| 15日 | ともにともそうプロジェクト |
| 22日 | 糟屋地区美術展表彰式(副議長) |
| 28日 | 町内会連合会忘年会 |
| 30日 | やさしさのつどい |

全議員で研修を実施(12月16日)

テーマ 市長経験者が明かす！予算と決算の攻略法

講師 平井 竜一氏：前逗子市長
(合資会社まちづくりコーディネートセンター代表)

…研修を終えて…

決算審査のポイント(基礎・応用)から始まり、その中で「何をやった」のアウトプットから「どのような成果があったのか」のアウトカムへと見方を変え、今までは違う視点で予算・決算審査を見て、そこから一般質問につなげるやり方等を学んだ。



議員研修の様子

議員研修報告

総務省主催 誰もが参画できる議会を目指して
～これからの議会の姿とは～

コーディネーター 駒澤大学名誉教授 大山 礼子氏

●事例紹介者：前長野県宮田村議会議長 天野 早人氏
奥州市議会議長 菅原 由和氏
石川県議会議長 安居 知世氏

日時・会場 11月13日(木) オンライン受講

人口減少や少子高齢化が進み、議員のなり手不足が深刻化する中で、多様な民意を集約し、議論する地方議会の役割の重要性を改めて実感した。女性をはじめ、これまで参画しづらかった層が参加できる環境づくりや、住民が議会に関心を持つための工夫が不可欠だと感じた。本シンポジウムで得た知見を、住民に開かれた持続可能な議会運営に活かしていきたい。

参加議員 稲永 隆義・丸山 真智子・藤瀬 康司

テーマ 大津市議会のキセキ～軌跡と奇跡

講師 前大津市議会議長 清水 克士氏

日時・会場 11月22日(土) まどかびあ(大野城市)会議室

- ・大津市議会は大学(龍谷大学・立命館大学・同志社大学)連携による政策提案を行った。
- ・議会の機能には法定と法定外がある。法定は行政監視機能や政策立案機能。一般質問は法定外。議会提案の政策条例をつくるには、議員問討議を活発にするなど議会としての合意形成力が問われる。また、議員と局職員の間でフラットな議論ができるなどの協働体制が必要。
- ・議会は、監視されることがないので、外部評価を考えたらどうか等。

参加議員 丸山 真智子





化の秋。町の催しも盛り沢山!

楽しく交流することができました!!

文化の秋

9月

| 7日 | 28日 |
|-------------------|-------------------|
| 町民秋期ミニバレーボール大会 | パワフルキッズ25周年記念イベント |
| 荒牧・安河内 選手として出場 | 大西副議長・丸山(真) 出席 |

10/2日

戦没者追悼式



慰霊祭壇

町議会を代表して献花を行う丸山(卓)議長

12日

| | |
|--------------------------|-------------------|
| 志免町スポーツフェスタ2025 | つながろう志免カラオケ大会 |
| 議員11名 選手として2チームに分かれ出場 | 荒牧・安河内 演者として参加 |



21日

23日

26日

| | | |
|----------------|-------------------------|--|
| 糟屋郡民スポーツ大会 団結式 | レストランゆずのき 開店20周年「感謝の夕べ」 | 町内 成人ソフトボール大会 |
| 小森 来賓挨拶 | 丸山(真)・稲永(隆) 参加 | 稲永(美) 町内会監督として 佐藤 選手として 丸山(真)・稲永(隆)・安河内 町内会応援団として参加 |

11/2日

志免町表彰式



亡き牛房議員への自治功労者表彰を代理受賞される奥様

8日

9日

| | |
|----------------|-------------------|
| 志免町さくらこども園 発表会 | 糟屋郡民スポーツ大会 |
| 議員 多数参加 | 議員11名 応援団として参加 |

11/2日

商工祭り



盛り上がりを見せる会場

30日

| |
|----------------------------------|
| やさしさの集い |
| 丸山(卓)議長 来賓挨拶 議員 個々に多数参加 |

11/1+2日

文化祭



稲永(隆)議員 出品
タイトル
[朝露]



佐藤議員 出品
タイトル
[空を見上げたら]



進行係の丸山(真)議員





9月・10月・11月は、スポーツと文

議員も参加し、町民の皆さんと共に

スポーツの秋

10/12日 スポーツフェスタ 2025



モルックの激戦を終えて
称え合う選手・議員たち



開会式エール交換

何事にも
全力投球する
議員たち
(競技部門)



丸山(卓)議長 借り物競争

9/7日

石投げ相撲

町議会旗を
授与する
丸山(卓)議長



10月

2日

戦没者追悼式

丸山(卓)議長
来賓挨拶
他議員12名
来賓として出席

4日

NPO法人 志免地域
支え合い互助基金
2025年度活動報告会

丸山(卓)議長
パネラーとして登壇
丸山(真)・小森・
岩下・安河内
参加

19日

岩崎神社
奉納剣道大会

大西副議長・丸山(真)・
藤瀬・稲永(美)
来賓として出席

町民健康
マラソン大会

稲永(美)
参加

10/12日 つながろう志免



何事にも
全力投球する議員
(カラオケ部門)
安河内議員 &
荒牧議員

11月

1日・2日

志免町文化祭

大西副議長・稲永(隆)・
牟田口・佐藤
写真部として作品出展
丸山(真)・稲永(隆)
進行係として参加

2日

志免町表彰式

丸山(卓)議長
来賓挨拶
他議員12名
来賓として出席

商工祭り

議員
個々に多数参加

11/9日 郡民スポーツ大会



会場で選手を
激励する議員たち

15日

ともにもそう
プロジェクト2025

議員
個々に多数参加

16日

市町村対抗
福岡駅伝大会

牟田口・安河内
応援団として参加

29日

博多第一幼稚園
創立50周年記念式典

丸山(真)
来賓として出席

12月

13日

志免町議会
議場コンサート

丸山(卓)議長・
大西副議長
挨拶
他議員11名
運営参加

21日

町民センター
開館記念式典

丸山(卓)議長
来賓挨拶
他議員12名
来賓として出席

11/16日

市町村対抗福岡駅伝

応援に駆け付けた
牟田口・安河内 両議員





年末感謝祭

記念議場コンサート

12月13日



主催者代表挨拶：議長 丸山 卓嗣

昨年、開かれた議会を目指し、一度きりの企画として開催しました年末感謝祭は反響が大きく、町民の方から「ぜひ今年も」と多くの声があり、今年も開催を決断いたしました。志免吹奏楽団は結成25周年を迎えられました。その節目の年に、再びこの場にお迎えすることはご縁のようなものを感じます。1年の締めくくりとして、町民のみなさまに日頃の感謝の気持ちを伝え楽しいひと時を過ごしていただき、来年へと希望を持てる一日になることを祈念いたします。



謝辞：副議長 大西 勇



司会者：
藤瀬 康司議員



MC(曲紹介)：
明野 英一郎さん



志免吹奏楽団：代表 谷 真由美さん

昨年初めて、この場を借りて、議場コンサートをさせていただいて、大変好評でした。今年もぜひとご依頼があり、25周年という記念の年でもあり今回お引き受けすることになりました。今から一層気を引き締めて、来年、再来年、何十年後も頑張っていきたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。



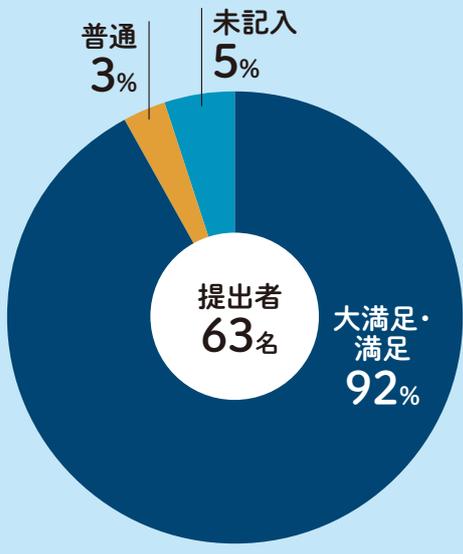


志免町議会 志免吹奏楽団25周年

2025年

アンケート：回答者数63名

| | |
|-------|-----|
| 80代以上 | 12名 |
| 70代 | 36名 |
| 60代 | 4名 |
| 50代 | 6名 |
| 40代 | 2名 |
| 30代 | 1名 |
| 大学生 | 1名 |
| 中学生以下 | 1名 |



| | |
|---------|-----|
| 大満足・満足 | 58名 |
| 普通 | 2名 |
| 未記入 | 3名 |
| 不満・やや不満 | 0名 |

Q 次回も参加したいと 思いますか。

| | |
|-------|-----|
| はい | 62名 |
| わからない | 1名 |

感想

司会の人の豆知識が良かったです(30代)
 議場に入ることができ良かったです
 少し緊張感が感じれました
 ふるさが心にしみました(70代)
 普段入ったこともない議場だったので
 身近に思うことができた(40代)
 年末の楽しいひとときをありがとうございました(80代)
 志免に来て45年になります。
 初めて議場に来ました(70代)

感動的な演奏で心に残るコンサートでした(60代)
 今後、また、コンサート
 行ってほしいです(80代)
 どんな年代の方も楽しめる曲で
 とても楽しく心地良いひと時でした(50代)
 最近の議会だよりを見るのが
 楽しみになりました(70代)
 議場ということに、
 とても新鮮さを感じました(60代)

お詫びと訂正

議会だより114号において、
 P7の「学校体育館空調機設置事業 調査設計」
訂正内容 【誤】9,240万円 → **【正】924万円**

議会広報常任委員会

| | | |
|------|--------|--------|
| 委員長 | 荒牧 裕樹 | |
| 副委員長 | 小森 弘美 | |
| 委員 | 丸山 真智子 | 佐藤 貴士 |
| | 稲永 義美 | 野中 秀樹 |
| | 藤瀬 康司 | 安河内 祐子 |

発行責任者 議長 丸山 卓嗣

お知らせ お気軽に傍聴にお越しください。 次回の
TEL 935-1262 FAX 935-7070 定例会は **3月6日予定**
 メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp 議会事務局は町役場4階です。

きっと

“改革の軌跡”

志免町議

と

語る会

面白くできる

志免は今より



【今回のテーマ】

志免町議会について

2026

4.18(土) SAT 10時～12時

受付9:30開始

会場 志免町立町民センター
「視聴覚室」

3月1日 申し込み受付開始予定

しめ議会だより NO. 115

- 発行 福岡県志免町議会
- 編集 議会広報常任委員会(〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1)
- 発行日 令和8年2月1日 ●印刷 株式会社三光

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

